

イスラエル経済月報（2018年9月）

在イスラエル日本国大使館（担当：経済班 栗田 宗樹）

<目次>

イスラエルの動き（主な報道）	2
主要経済指標.....	4
1. 経済成長率（GDP）	
2. 消費者物価指数（CPI）	
3. 貿易（Export & Import of Goods）	
4. 雇用者報酬（Wage per Employee Job）	
5. 為替推移（Exchange Rate）	
6. 外貨準備高（Foreign Reserve）	
7. 主要株価推移（TA35）	
日本-イスラエル 経済関係.....	8
[危険情報] イスラエル, ヨルダン川西岸地区及びガザ地区の危険情報【一部地域の危険レベル引き下げ】	
[教育] イスラエルの3大学が起業家教育の世界上位50校にランクイン	
展示会・国際会議の今後の予定.....	10
NEW [IoT] IoT, embedded solution & microprocessors 2018 (2018年10月16日, エアポートシティ)	
[キブツ] Kibbutz Industries (2018年10月18日, テルアビブ)	
[モビリティ] Smart Mobility Summit 2018 (2018年10月29,30日, テルアビブ)	
[セキュリティ] H L S & サイバー (2018年11月12~15日, テルアビブ)	
NEW [エネルギー] the 16th israel energy and business convention 2018 (2018年11月19~20日, ラマトガン)	
NEW [梱包] Electronic Packing Solutions 2018 (2018年11月28日, エアポートシティ)	
NEW [メディア] Video Trends For 2019 TLV (2018年12月13日, テルアビブ)	
NEW [自動化] Motion Control, Automation & Power Solutions 2019 (2019年1月15日, テルアビブ)	
[スマートシティ] MUNI WORLD 2019 (2019年2月26~29日, テルアビブ)	
NEW [軍事・航空] Military & Aviation 2019 (2019年3月5日, テルアビブ)	
NEW [バイオ] MIXiii BioMed (2019年5月14~16日, テルアビブ)	
NEW [ハイテク] New-Tech 2019 Exhibition (2019年5月28~29日, テルアビブ)	
NEW [セキュリティ] CyberWeek (2019年6月23~27日, テルアビブ)	

※本資料は、報道や政府発表、企業発表等の一般公表情報を基に作成しております。

イスラエルの動き（主な報道）

（出典：報道）

- 3日 アイルランドの格安航空ライオンエアーが、市場破壊的な価格で様々な目的地への航空便の提供を開始。例えば、テルアビブからキプロスのパフォスまで、片道 20€。
- 3日 PitchBook のランキングで、テルアビブ大学、テクニオン大学、ヘブライ大学が起業家教育に関する世界の上位 50 校にランクイン。米国の大学以外で上位 10 校にランクインしているのはテルアビブ大学だけ。
- 5日 ドゥテルテ大統領がフィリピン大統領として史上初のイスラエル訪問を終えた。ネタニヤフ首相と会談し、直行便実現の計画を含む経済・交通問題を協議。両国の代表が、高齢者ケア、科学、商業、投資に関する合意や覚書を結んだ。
- 5日 運輸・道路安全省は、鉄道駅での機械式駐輪場の入札を公告。電車内への自転車の持込を減らすための実証事業の一環。
- 5日 財務省はクネセットの承認を得た後、レウミ銀行の株式の 5.4% を売り出す予定。シティバンクが販売権を落札。
- 6日 フィリピンへの直行便と東京へのチャーター便が就航の可能性。東京へのチャーター便は、需要が多ければ定期便になる可能性もある。日本政府関係者がイスラエル政府関係者と協議を実施。
- 12日 アイルランドの格安航空ライオンエアーが、テルアビブと独メミンゲンを結ぶ新航路を 10 月 29 日から運行開始。週 2 便で、片道 25~30€。
- 12日 イノベーション庁は、ガラリヤ湖地方のツファットにフードテックに特化したインキュベーターを設立する。8 年間で 2800 万ドルを投じる予定。
- 12日 中央統計局が公表したデータによると、現在 890 万人の人口が 2024 年末までに 1000 万人に達する見込み。推計は、死亡率、出生率、移民流入率から計算。
- 12日 イスラエル人起業家が設立した City Transformer 社は、超軽量電動自動車を開発中。ボタンを押せば折りたたむことができ、1 m ほどの長さになるという。2 年を目途に実用化を目指す。
- 13日 ポルトガルの TAP ポルトガル航空は、来年 4 月よりテルアビブ-リスボン間の直行便を運航開始。毎日運行される予定。
- 13日 贈収賄に対する法の執行状況に関する国際的な格付けにおいて、イスラエルが最高評価を獲得。2015 年には最低評価を受けていた。
- 13日 港湾の民営化について公式な手続きが始まっていないにもかかわらず、台湾の大手港運企業 Evergreen 社と Yang Ming 社がハイファ港とアシュドッド港の買収に関心を示している。
- 14日 EU の投資機関である The European Investment Fund が、Israel Cleantech Ventures による 3 つ目のファンド（7500 万ドル規模）に 2000 万ドルを出資。
- 14日 イスラエル-ギリシア-キプロス-イタリアを結ぶ構想のガスパイプラインについて、イスラエル、ギリシア、ブルガリア、セルビアのエネルギー大臣が会談し、パイプラインをバルカン諸国まで延長する可能性について検討。

- 14日 イスラエルのアルキア航空は、テルアビブのスデ・ドブ空港からギリシアのミコノス島への直行便を開始。今月運行し、次は2019年春の過越の祭りの時期を予定。
- 14日 テルアビブが2019年のユーロビジョン・ソング・コンテストのホスト都市に選ばれた。決勝戦は5月18日にExpo Tel Avivで開催。
- 17日 中央統計局のレポートによれば、2000年と比較すると、2017年の交通量は84%増加していた。一方、道路の総延長距離はわずか19%しか増加していない。
- 17日 自転車シェアリングサービスで北京に拠点を置くOfo社がテルアビブ近郊での実証事業から撤退して二ヶ月、同業で同じく北京に拠点を置くMobike社が本格的なサービスを開始すると公表。同社は、イスラエルのカーシェアリングサービス企業Car2Go社とテルアビブ大学で5月から実証事業を行っていた。
- 17日 株式市場におけるキャピタルゲイン課税を軽減する上申書が、近く首相府国家経済評議会から首相に提出される見込み。評議会会長のAvi Simhon氏が言明。
- 20日 カラ通信相は、Rami Levy Communicationsによる月1NISの携帯電話料金パッケージを歓迎。
- 20日 貨物輸送のマーケットプレイス企業Freightos社が、シンガポール証券取引所等からラウンドCで4400万円を調達。同社のプラットフォームでは、運送業者から数分で見積もりをとることができる。
- 20日 エジプト及びキプロスがガス海底パイプライン合意に署名。これはイスラエルのリバイアサンガス田から30kmの距離であり、キプロスのアフロディーテガス田もリバイアサンと同じ（イスラエル）デレクグループ及び米ノーブルエナジーが過半数の株式を所有している。このため、アフロディーテガス田がリバイアサンガス田とつながるかどうかが注目されている。
- 20日 エルサレム高速鉄道が走行開始。2001年にプロジェクト開始、2008年完成予定が2度も延期されており、走行開始はエルサレム-ベングリオン空港間のみで、テルアビブとの間はまだ完成していない。
- 21日 米国医療機器メドトロニック社が、Mazor Robotics社を16億ドルで買収。イスラエルの医療分野における企業買収として最高額で、昨年の田辺三菱製薬によるニューロダーム社買収金額11億ドルを抜いた。Mazor Robotics社は脊椎手術のロボット誘導システムを開発している。
- 21日 自動診断スタートアップのMeMed Diagnostics社が7000万ドルを資金調達。投資したのは、中国保険最大手の中国平安保険、エルサレムの証券クラウドファンディング企業OurCrowd、香港の富豪李嘉誠氏、台湾フォックスコンなど。
- 21日 独SAP社がアリババとのジョイントベンチャーを拡大させるために、イスラエルの研究開発拠点でのエンジニアの採用を強化。
- 21日 ブネイブラクでLRTトンネル掘削工事を土曜日に行わないように求める超正統派によるデモに対し、在イスラエル中国大使官が外交官を派遣する可能性。
- 25日 レストラン協会によると、全国で営業するレストラン、カフェ、バーなどの企業数は、2017年末で年間2,000店減少。チップを賃金の一部とみなして課税を求める労働裁判所の判決の影響で、2019年はさらなる苦境が予想される。

主要経済指標

1. 経済成長率 (GDP)

- 2018年上半期のGDP成長率(二次推計)は4.1%に上方修正、第2四半期は1.8%に下方修正

中央統計局は、2018年第2四半期の経済成長率(二次推計)を1.8%と発表(一次推計では2.0%)。しかし、第1四半期を5.1%と上方修正(前回4.8%)したことにより、上半期全体での成長率は4.1%と上方修正された(一次推計では4.0%)。

中央銀行は2018年の成長率を3.7%と見積もるが、今回の第2四半期の失速は輸送用機械輸入の変動によるもので、トレンドの変化を示すものではないとコメント。また、最近の指標は、力強い消費者支出により着実なペースで成長を維持していることを示すという。

中央統計局のデータでは、自動車輸入に対するネット税額を控除すれば、第2四半期は2.8%成長となる。

第2四半期では、経済活動の30%を占める輸出がマイナス2%成長に落ち込んでいる(一次推計より0.1%下方修正)。民間支出もマイナス1.7%と落ち込んでいるが、一次推計よりは0.5%上方修正された。

住宅建設が6.2%減少したことを受け、固定資産投資はマイナス3.7%。一方、政府支出はマイナス3.9%で、輸入はプラス1.3%。

出典: イスラエル中央統計局 (http://www.cbs.gov.il/reader/newhodaot/tables_template_eng.html?hoda=201808278)

報道・ハーレツ (<https://www.haaretz.com/israel-news/business/israel-s-economy-growth-comes-in-slower-than-expected-1.6489744>)

2. 消費者物価指数 (CPI)

- 8月期のCPIは前月比0.1%増

中央統計局の発表によれば、2018年8月期の消費者物価指数は前月より0.1%上昇し、101.4ポイント。

8月期に価格上昇が著しかった製品は、文化・娯楽(2.1%高)で、逆に低下したのは生野菜・果物(2.5%安)、衣服・履物(1.7%安)、通信(1.2%安)である。

年初からのCPI増加率は1.0%増で、エネルギーを除いた場合0.9%増、生鮮食料品を除いた場合0.7%となる。

出典: イスラエル中央統計局 (http://www.cbs.gov.il/reader/newhodaot/hoda_temp_late_eng.html?hoda=201810275)

過去12ヶ月の推移

Diagram 1 – Monthly Percentage Change in CPI during the Past 12 Months

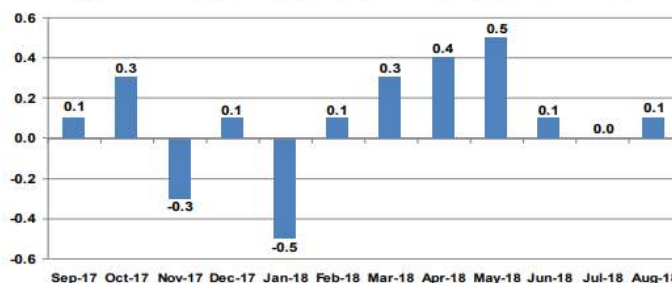
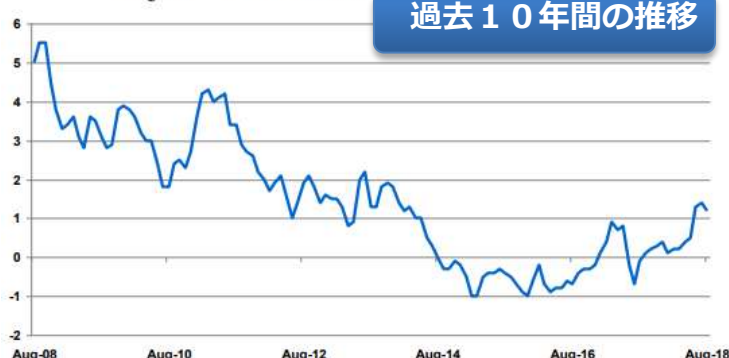


Diagram 2 – CPI 12-Month Inflation Rate for the Past 10 Years

過去10年間の推移



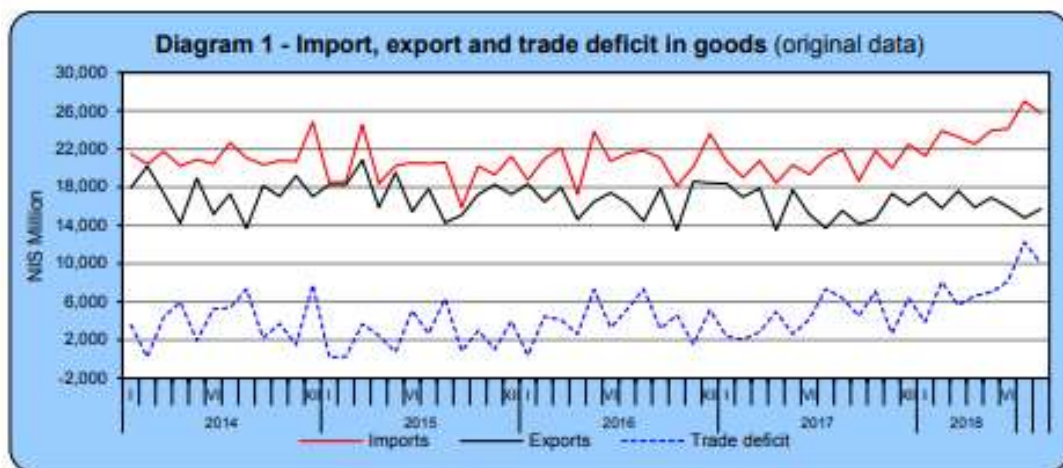
3. 貿易 (EXPORT & IMPORT OF GOODS)

- 2018年1月からの貿易赤字は616億NIS

中央統計局の発表によれば、2018年8月期の物品輸入は257億NIS、物品輸出は157億NISであり、貿易赤字は100億NISとなった。

物品輸入（航空、船舶、ダイヤ、燃料除く）は直前3カ月間で年率7.3%増加した。8月期の輸入の41%は原材料（ダイヤ、燃料除く）であり、21%が消費財、16%が機械装置、陸上輸送機であった。残り22%はダイヤ、燃料、船舶、航空機である。

物品輸出（航空、船舶、ダイヤ除く）は直前3カ月間で年率3.6%増加。鉱工業製品の輸出が全体の89%を占め、10%がダイヤモンド、残り1%が農林水産品であった。工業製品輸出のうち44%を占めるハイテク製品輸出は、直近3カ月で年率16.8%増加した。



(※ — : 輸入, — : 輸出, - - - : 貿易赤字)

出典 : http://www.cbs.gov.il/reader/newhodaot/hodaa_template_eng.html?hodaa=201816281

4. 雇用者報酬 (WAGES PER EMPLOYEE JOB)

- 2018年6月期の平均雇用者報酬は10,466NIS

中央統計局は、2018年6月期の雇用者報酬を発表。季節調整値で10,466NISであり、前月比0.2%増となった。

出典 : イスラエル中央統計局 (http://www.cbs.gov.il/reader/newhodaot/tables_template_eng.html?hodaa=201826267)

5. 為替推移 (EXCHANGE RATE)

● 9月はイスラエル・米国双方の中銀の金融政策の影響で為替が推移

8月末にイスラエル中央銀行は公定歩合を変更せず0.1%に据え置くことを決めており、これは2015年5月以来維持されている歴史的な低金利であるが、中央銀行のコメントから利上げが近いとの期待が高まり、9月上旬には、シェケル高が進行。6月以来となる水準を記録した。

しかし、14日に公表されたCPIが予想よりも低く、わずか0.1%しか上昇していなかったことや、米国FRBの利上げ観測を受け、以降シェケル安で推移。

下旬に入ると、FRBの利上げ宣言を受け、急速にシェケル安が進んだ。



出典：報道・グローブス紙 (<http://www.globes.co.il/en/market.tag>)

グラフ出典：中央銀行・9月のドルシェケル相場推移 (<http://www.boi.org.il/en/Markets/ExchangeRates/Pages/Chart.aspx?CurrencyId=3&DateStart=03%2F09%2F2018&DateEnd=28%2F09%2F2018&webUrl=%2Fen%2FMarkets%2FExchangeRates>)

6. 外貨準備高 (FOREIGN RESERVE)

● イスラエルの外貨準備高、前月比微増。

中央銀行による6日の発表によれば、2018年8月末時点の外貨準備高は、前月比2.23億ドル増加となる1,160億ドルであった。現在、外貨準備高はGDPの31.6%を占める。増加の要因は、評価替(2.62億ドル)、民間移転(6,100万ドル)である。

出典：イスラエル中央銀行 (<http://www.boi.org.il/en/NewsAndPublications/PressReleases/Pages/6-9-18.aspx>)

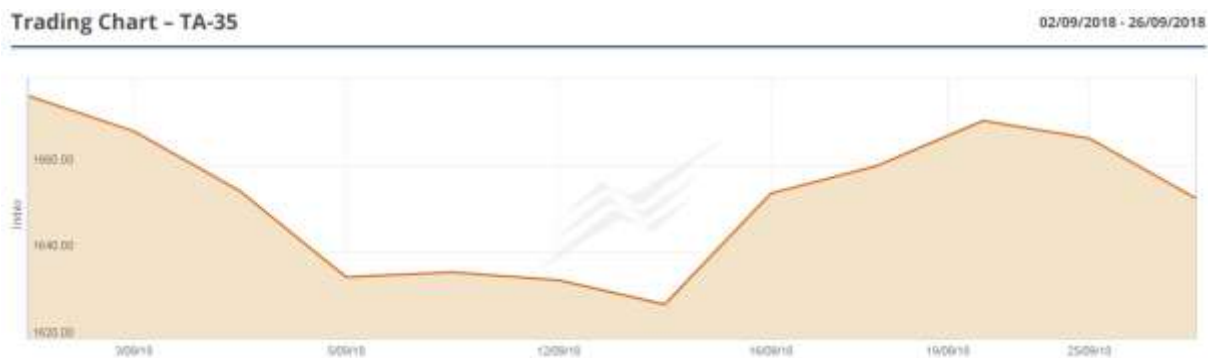
7. 主要株価推移 (TA35)

● 9月のテルアビブ証券取引所 (TASE) 関連ニュース

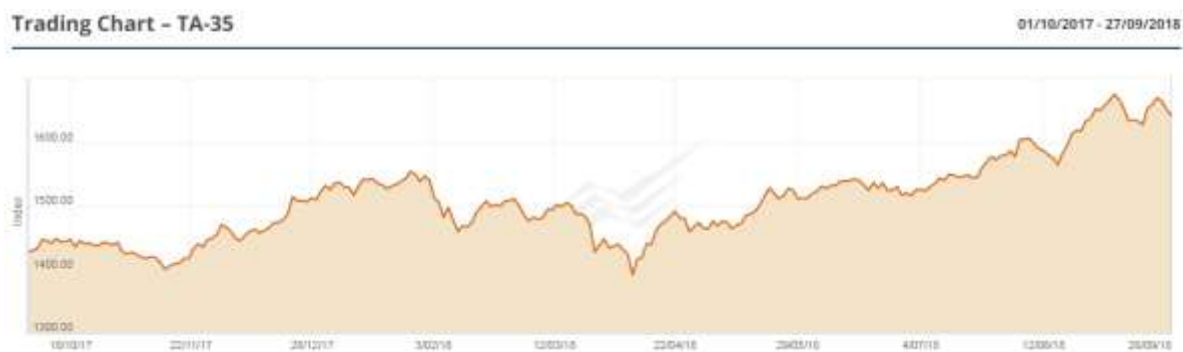
5日、財務大臣の承認を受け、外国企業がTASEに上場する場合に関する規制緩和が施行。最低資本金要件の引下げや西側先進国に限られていた外国企業の範囲拡大、外国証券取引所における上場条件の緩和を内容とする。

5日、TASEは新たな株式インデックスであるTA-Family Indexを開始。このインデックスは、Raya Strauss Family Business Research Centerによって決定される「家族経営企業」によって構成される。

● 月間推移



● 年間推移



出典：テルアビブ証券取引所 (<https://www.tase.co.il/en>)

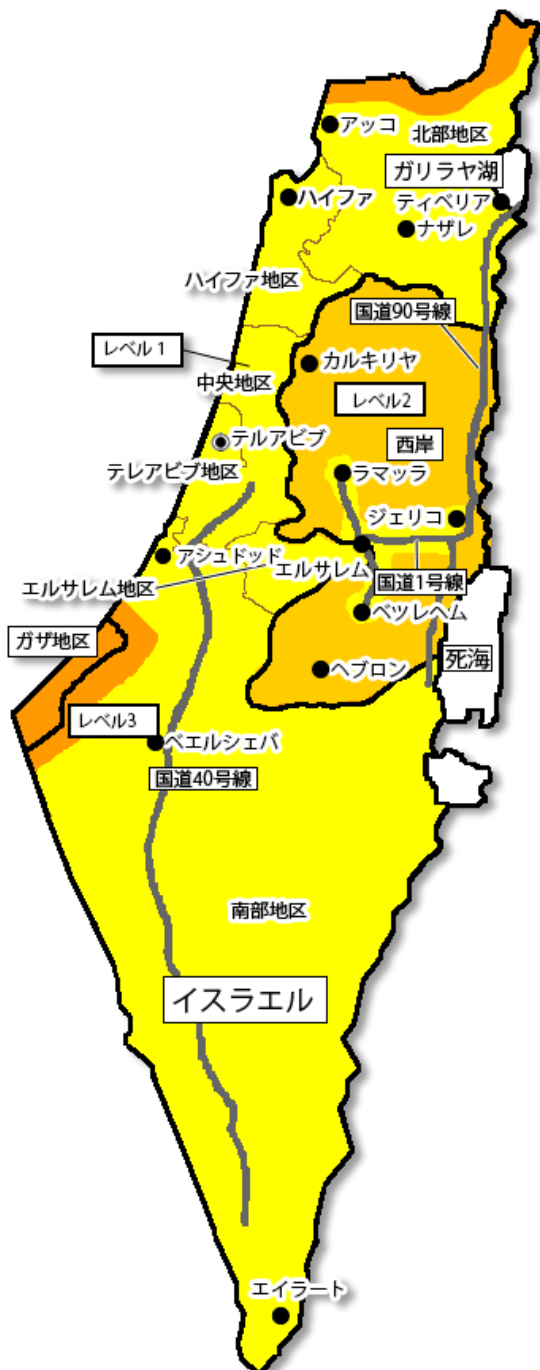
日イスラエル経済関係記事・その他特集記事

(出典：各社等発表，報道)

危険情報 イスラエル，ヨルダン川西岸地区及びガザ地区の危険情報 【一部地域の危険レベル引き下げ】

外務省では，イスラエル，ヨルダン川西岸地区及びガザ地区の危険情報を更新しました。
【一部地域の危険レベル引き下げ】

詳細については，外務省 HP をご参照下さい。



出典：外務省 HP

(https://www.anzen.mofa.go.jp/info/pchazardspecificinfo_2018T099.html#ad-image-0)

凡例：「レベル1：十分注意してください。」

・その国・地域への渡航，滞在に当たって危険を避けたいため特別な注意が必要です。

「レベル2：不要不急の渡航は止めてください。」

・その国・地域への不要不急の渡航は止めてください。渡航する場合には特別な注意を払うとともに，十分な安全対策をとってください。

「レベル3：渡航は止めてください。（渡航中止勧告）」

・その国・地域への渡航は，どのような目的であれ止めてください。（場合によっては，現地に滞在している日本人の方々に対して退避の可能性や準備を促すメッセージを含むことがあります。）

「レベル4：退避してください。渡航は止めてください。（退避勧告）」

・その国・地域に滞在している方は滞在地から，安全な国・地域へ退避してください。この状況では，当然のことながら，どのような目的であれ新たな渡航は止めてください。

教育 イスラエルの3大学が起業家教育の世界上位50校にランクイン

米国の企業ピッチブック社の調査によれば、2016年以來起業家を育成した世界上位50校にテルアビブ大学、テクニオン大学、ヘブライ大学がランクイン。ランクインしている大学の殆どは米国のもの。

この調査は、ベンチャーキャピタルから資金調達して事業を継続している起業家の数によって、世界中の大学の教育課程を格付けている。調査員によると、教育課程や大学の魅力が大きければ、後に起業する学生を惹きつけることができるという。ランキングは、ハイテク分野の起業家に好まれる機関を示している。

ランキング上位に位置するのは、スタンフォード大学、ハーバード大学、バークレー、MITである。上位50の学位課程を格付けしたランキングにおいて、テルアビブ大学が8位とされており、640人の卒業生が531の企業を設立し、79.1億ドルの資金を調達している。昨年から順位を一つ上げている。

テクニオン大学は14位で、468人の卒業生が395のスタートアップを設立し、72億ドルを調達している。ヘブライ大学は35位で、304人の卒業生が268のスタートアップを立ち上げ、43.1億ドルを調達している。

創業者が当該大学出身の企業が調達した資金額でランキングすると、テルアビブ大は21位。卒業生が起業した代表的企業は、Houzz Next Insurance, Trax Image Recognition, BlueVine, Signifydである。

起業家を輩出した経営管理学士課程ランキングでみると、テルアビブ大は13位で、233人の学十が221のスタートアップを創設し、37.8億ドルを調達している。同大は、MBA課程のリストには全く現れていない。

この調査は、ハイテク分野の女性起業家を育成した教育課程と、ユニコーン企業（企業評価額が10億ドルを超える企業）を創設した起業家を育成した教育課程についても格付けを行っているが、イスラエルの大学はランクインしていない。

出典：報道・Globes

(<https://en.globes.co.il/en/article-3-israeli-universities-in-worlds-top-50-for-startup-entrepreneurship-graduates-1001252227>)

展示会・国際会議の今後の予定

※イベント会議の詳細情報については、各イベント事務局のウェブサイトを御覧ください。

※日本からお越しになる方には、現地情勢のブリーフィング等、各種サポートをさせていただきますので、御連絡ください。ぜひ大使館にもお立ち寄りください。

NEW IOT IOT, EMBEDDED SOLUTION & MICROPROCESSORS 2018

(2018年10月16日, エアポートシティ)

IoT, 組込システム, マイクロプロセッサに関するシステムデザイナー, 開発者, プロジェクトマネージャー, アカデミアを対象としたカンファレンス。

<https://www.new-techevents.com/embedded-and-microprocessors-conference/>

キブツ KIBBUTZ INDUSTRIES (2018年10月18日, テルアビブ)

イスラエルの経済共同体「キブツ」発祥企業のCEOやCFOが集まり、キブツ産業について議論するカンファレンス。昨年は300社以上が参加した。

<http://www.dc-finance.com/the-annual-economic-conference-for-kibbutz-industry-about>

モビリティ SMART MOBILITY SUMMIT 2018 (2018年10月29,30日, テルアビブ)

イスラエル首相府が先導する「燃料選択及びスマート・モビリティ・イニシアチブ」により進められているイベント。今回で6回目を迎える。イスラエルの交通関連スタートアップの展示やセミナーが開催予定。

<http://www.fuelchoicessummit.com/>

セキュリティ HLS & サイバー (2018年11月12~15日, テルアビブ)

イスラエル輸出国際機構が主催する、物理セキュリティ(HLS)及びサイバーセキュリティに関する国際展示会。隔年開催で、前回は160社が出展し、80カ国以上から計5,000人の来場があった。

<http://israelhls cyber.com>

NEW **エネルギー** **THE 16TH ISRAEL ENERGY AND BUSINESSCONVENTION 2018** (2018年11月19~20日, ラマトガン)

天然ガス, 電気, 再生可能エネルギーなど, エネルギーに関する国際会議

<http://www.energianews.com/energyconvention/>

NEW **梱包** **ELECTRONIC PACKING SOLUTIONS 2018** (2018年11月28日, エアポートシティ)

パッキング (梱包) 分野におけるイノベーションを促進するためのカンファレンスと展示会

<https://www.new-techevents.com/electronic-packaging-and-electro-mechanical-solutions/>

NEW **アドテク** **VIDEO TRENDS FOR 2019 TLV** (2018年12月13日, テルアビブ)

ビデオアドテクに関するカンファレンスで, 今年で第五回を迎える。600~800名の参加者を想定する。

<http://www.videohub.co.il/>

NEW **自動化** **MOTION CONTROL, AUTOMATION & POWER SOLUTIONS 2019** (2019年1月15日, テルアビブ)

モーションコントロールや自動化システム, ロボティクス, センサー等に関するカンファレンス及び展示会。

<https://www.new-techevents.com/motion-control-power-solutions/>

スマートシティ MUNI WORLD 2019 (2019年2月26~28日, テルアビブ)

イスラエルの地方政府の連合団体が開催するスマートシティに関するイベント。世界各国の地方自治体から参加者が集まり、ベストプラクティスや専門知識を共有することを目的に、企業展示やカンファレンスを実施。今回のテーマは「都市のテロに対する安全保障 (HLS) とスマートシティ」。

<https://muniexpo.co.il/muni-world/>

NEW 軍事・航空 MILITARY & AVIATION 2019 (2019年3月5日, テルアビブ)

軍事技術及び航空技術に関する、経営者・開発者・エンジニア・顧客・オペレーションマネージャー、プロジェクトマネージャー、軍関係者等を対象としたカンファレンス及び展示会。

<https://www.new-techevents.com/motion-control-power-solutions/>

NEW バイオ MIXIII BIOMED (2019年5月14~16日, テルアビブ)

ヘルスケアやライフサイエンスの将来について議論する国際会議・展示会。今年は医療機器、バイオファーマ、デジタルヘルス・デジタル診断などをフォーカス。分野としては、遺伝子編集、レギュラトリー・イノベーション、個別化診断・治療、ブレイン・ヘルス、予防・リハビリ、感染症・ワクチン等を取り上げる。

<http://kenes-exhibitions.com/biomed/>

NEW ハイテク NEW-TECH 2019 EXHIBITION (2019年5月28~29日, テルアビブ)

ハイテク及びエレクトロニクス分野における大規模な展覧会。150以上の企業から1000人以上の参加者が訪れる。対象分野は、クリーンルーム設備、電子光学機器、レーザー、ファイバー光学、レンズ、カメラ、印刷基板、ソフトウェア、組込システムなど幅広い。

同時に、AI、スタートアップ、医療技術、ロボティクス、IoTに関するカンファレンス・展示会がそれぞれ開催される。

<https://www.new-techevents.com/new-tech-exhibition/>

NEW **セキュリティ** **CYBERWEEK** (2019年6月23～27日, テルアビブ)

テルアビブ大学が主催するサイバーセキュリティに関する学術会議。一週間にわたり、メイン会場での学術会議に加え、ラウンドテーブルやパネルディスカッションなど多様なサイドイベントが開催される。

<https://cyberweek.tau.ac.il/>

● 日本で行われるイスラエル関連イベント、イスラエルパビリオン出展等

セキュリティ テロ対策特殊装備展 (10月10～12日, 東京)

昨年度大規模なイスラエルパビリオンが出展。「サイバーセキュリティワールド」併催。

<http://www.seecat.biz/>

I o T CEATEC Japan (10月16-19日, 東京)

IoT Acceleration Lab の一環としてイスラエルミッション団が参加予定。

<http://www.ceatec.com/>

サイバー サイバーテック (11月29～30日, 東京)

イスラエル発祥イベント。日本開催2回目。

<http://tokyo.cybertechconference.com/>